

～御礼と御報告～
エリアナ・パヴロバの顕彰碑が、
七里ガ浜によみがえりました！

修繕前



修繕後



国道134号線に位置し、長年、潮風を受けることにより錆などの汚れが目立っていましたが、専用の薬剤を用いて全て手作業で磨き上げました。また、綺麗な状態が長続きするよう、発錆を抑制するコーティング加工を行いました。



長年、風雨にさらされ、コンクリートの階段部は著しく劣化しており、一部爆裂した箇所も見られましたが、修復及び塗装を行い、明るい印象になりました。



新たに設置した銅製の説明版には、より多くの方に知っていただけるよう、写真と英語訳を入れました。あわせて、劣化した擁壁も修復及び塗装し、明るい印象になりました。

御 礼

1919（大正8）年にロシア革命を逃れて来日したエリアナ・パヴロバは、1926（大正15/昭和元）年頃、鎌倉七里ガ浜に日本初のバレエスクールを設立しました。この教室からその後の日本バレエ界を支える多くの舞踊家が巣立ち、エリアナ・パヴロバは「日本バレエの母」と呼ばれています。

エリアナ・パヴロバ顕彰碑は、1986（昭和61）年、バレエスクール跡地に建てられました。

海に近い立地であり、ステンレス製のアーチにはサビ・汚れがみられ、敷地内の擁壁や階段にはひび割れなどがあり、劣化が目立つようになっていました。

そのため、令和4年8月1日から令和4年10月31日までの間、ガバメントクラウドファンディングを実施し、83名の方々から、合計191万7550円のご支援を頂いたことにより、修繕を実施することができ、2023（令和5）年に綺麗な姿によみがえらせることができました。

多くのご支援とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

顕彰碑は、七里ガ浜駅から徒歩5分程度に位置する場所にあります。（所在地：鎌倉市七里ガ浜一丁目1307番275）

天気の良い日には輝く海や江の島や富士山が見える眺望ですので、ぜひお立ち寄りください。

令和5年（2023年）4月
鎌倉市役所 共生共創部 文化課